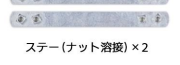
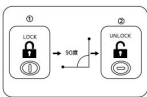


※商品を受け取られたら、まずは商品の構成内容をご確認頂き、過不足がないかチェックしていただくようお願いいたします。
商品によっては小部品などが梱包材の下や段ボール、梱包材に直接に貼り付けられている場合がございますのでご確認ください。
※安全上の注意事項※

△取扱説明書に記載してある指示及び警告、注意に反したご使用により損害が発生した場合、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。	△誤った取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的障害の発生が想定される内容を示しています。
1. 製品包装のビニール袋等は、子供や幼児が被ったり吸い込んだりしないよう、手の届かないところに片付けるか、廃棄処分してください。	1. 当商品はオートバイに関する整備の一般的な知識及び技能を有する方（国家資格を持つ整備士）が取り付けることを前提としております。それ以外の方が取り付けを行うと本書の通りに取り付け整備をしても知識不足、技能不足で正しく取り付け整備ができないため、トラブル、破損等の原因となることがあります。国家資格を持つ整備士または指定、認証工場へ取り付けを依頼してください。
2. マフラー、エンジン、ブレーキ等はエンジン始動中及び停止後しばらくは高温になっています。触れると火傷などの怪我や衣服などの可燃物が燃える可能性がありますので、その部分がきちんと冷えるまで人や動物が触れることがないようにしてください。また、近くにガソリンなどの危険物や燃えやすい物を置かないでください。作業を行う際は、エンジンなどがきちんと冷えてから行ってください。	2. 当商品はサイドページ又は本書に記載された適合車種以外への使用はしないでください。また当商品が汎用の場合は、弊社で確認済み車両以外に取り付けたことにより起こった不具合に関しては保証の対象外となります。（最新の適合車種/確認済み車両は弊社までお問い合わせください。）
3. 当商品に使用されているすべてのボルト（ネジ）/ナット類（商品に組み込み済みボルト/ナット類を含む）は取り付ける時に、必ず締め付け確認を行ってください。締め付けは記載された規定のトルクにて確実に行之、記載のないものについては車両のサービスマニュアルもしくはボルト/ナット類のサイズ/種類にあった規定のトルクにて締め付けてください。締め付けが不確実な場合や組付け不良等は走行中などに部品が脱落し、事故等に繋がります。	3. 当商品はノーマル車両を前提に設計されています、車両に事故歴や転倒歴がある場合や別途アクセサリ一部品が取り付けられている場合には適合車種でも取り付けできない場合があります、また弊社で確認済み以外の商品と組合わせて取り付けた場合、車両及び部品を破損させる可能性があります。
4. 取り付け後は100KM程度の試運転後、各ボルト/ナットを規定トルクで増し締めを行ってください。その後も500KM程度ごとに同様の増し締めを行ってください。走行前には、必ず各部の点検及び増し締めを行い、定期点検は必ず行ってください。	4. 塗装仕上げやアルマイト処理が施された商品は、製造上、商品の裏側や取り付けステー周辺の表面仕上げにムラが発生する可能性があり、その場合タッチアップペイントを施して要ることもあります、その仕上がりについてのクレームはお受けできません。また、地域の環境やメンテナンス次第によっては、錆や色落ち等の素材の経年変化が発生する可能性があり、耐久性や品質等が純正パーツとは異なるものがありますので予めご了承ください。また、お手入れなどを行う際には、ガソリンやシンナー等の溶剤は使用しないでください。塗装や表面処理にダメージを与える原因になります。
5. エンジンを始動するときには、換気の良い場所で行ってください。エンジン始動時は排気口に手を出したりしないでください。火傷や排気ガス中に含まれるグラスウールなどが目や手などに刺さる恐れがあります。	5. 当商品やパッケージの角部などにはエッジや突起部がある場合があります、必要に応じて、ヤスリ等を使用してエッジ部や突起部の除去を行ってください。その際には怪我防止のために、整備に適した作業着、帽子、安全靴を装着し、必要に応じて防塵メガネ、防塵マスク、手袋等の保護用具を着用して作業を行ってください。
6. 走行中に異常が発生した場合は、直ちに走行を中止し、安全な場所に停止して、異常個所の点検を行ってください。	6. 製品個体差による溶接や塗装、小傷歪み等、程度の差につきましては予めご了承ください。
7. 作業は必ず、水平で安全な状態が確認できる場所で安定させてから行ってください。	7. 本製品の各部品に曲げ、切削、溶接などの追加工等を行った場合は保証対象外になり、重大な事故が起こる場合がありますので絶対に追加工などを行わないでください。
8. ドライブチェーン、スプロケットなどの回転部分やブレーキ、クラッチレバー/ペダル等の可動部分に手や衣服などを巻き込まれないように注意しながら作業を行ってください。	8. 当商品を取り付けることで、車両側の取り付け面に傷や塗装の剥がれが起こる場合があります。また、部品の脱着するときには、塗装面への傷付きに注意して作業してください。
9. ガスケット。○リング、割ピン等は取り外し毎に必ず新品に交換してください。	9. 当商品を取り付けることで、車両メーカーからの車両本体の保証修理の対象外になる場合があります。
10. 一般公道（舗装路）において法定速度内でのご使用を想定しております。法定速度を守り安全運転を心がけてください。	10. 本書は取扱説明書及び当商品の取り付けに際して取り外した部品と一緒に保管してください。当商品または当商品を取り付けた車両を譲られる際には本書及び取扱説明書や警告、注意の記載があるパッケージも併せて譲渡先へお渡しください。
11. お客様以外が取り付けを行う場合、取り付けされる方（販売店/取付店を含む）は取り付け完了後に各部の緩み、不具合等点検後、危険箇所（バリ、突起部）がないことを確認の上、必要事項を説明し、本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。	11. お客様以外が取り付けを行う場合、取り付けされる方（販売店/取付店を含む）は取り付け完了後に各部の緩み、不具合等点検後、危険箇所（バリ、突起部）がないことを確認の上、必要事項を説明し、本説明書も必ず一緒にお客様へお渡しください。
12. 車両から取り外した純正品を再利用する場合には、摩耗や破損を確認し、必要であれば新品と交換してください。	12. 車両から取り外した純正品を再利用する場合には、摩耗や破損を確認し、必要であれば新品と交換してください。

保証書	
品名	CODEM リアボックス
購入日	年 月 日
お名前	
ご住所	
電話番号	
販売店 & 注文番号	販売店： 注文番号：
備考	

取扱説明書	
この度はお買い上げ頂き誠にありがとうございます。取り付け前に必ずお読み頂き、内容をよく確認して正しくお使いください。本書に記載された内容と異なる使用法、組付けミスなどにより発生した事項や道路交通法違反、関連部品の破損、それに起因する積載物を含む物的損害、及び人的損害については全て使用者本人の責任とし、当社は一切の責任を負いません。	
商品情報	
商品名	CODEM リアボックス
適合車種	汎用品
注意事項&備考	※弊社は発送する前に外観などに十分検品しておりますが、運送などにより、商品が破損または傷付く場合も予想されますので、 当商品は到着日から7日間の初期不良保証が付いております。 商品を受け取ってから外観または機能をチェックすることをお願いいたします。 ■運送による傷 ■部品が不良または不足 ■著しい外傷 ■塗装が剥がれる など … ※弊社の判断によりまして、初期対応条件を満たさずに交換できない場合もございます、予めご了承ください。 ※革製品は少々のおいがあるの、荷物を受け取ってから3日以上放置して通風できることが望ましいです。 ※万が一あらゆる盗難・損傷・けがなどには一切その責任を負いかねます。予めご了承ください。
商品内容	
※商品又はネジの仕様は予告なく変更される場合がございます。	
 スチール×2  スチール(ナット溶接)×2  波型金具×4  中ぐらいネジ×4  短ネジ×4  ナイロンナット×8  反射ステッカー×8  マジックテープ(複数)  六角棒レンチ×1  専用鍵×2  57L 取り付けプレート  45L 取り付けプレート	
※実際の状況に応じて、波型金具またはスチールを使用して取り付けてください。一部の車種は取り付けに加工が必要です。	
鍵の施錠方法	
   押す  押す	
1. 鍵を開錠する場合は簡易ロックを押しながらバックル外します。施錠する場合は鍵を以下の方向に回してください。 2. 鍵が装着されていますが、盗難の恐れがありますので、バイクの側を離れるときは貴重品などを入れたままにしないでください。 3. ボックスの鍵はそれぞれ唯一無二ですので、鍵は大切に保管してください。ボックスの鍵を紛失された場合は、実費負担となりますので、ご了承ください。	

装着手順		
※リアボックスの型式により、取付部品も違う場合がございます予めご了承ください。		
1. 下側のロックフックを開いて正面から下方向へスライドすることで取り外し可能です。※ネジの外しは行わず、操作の際はやや力を入れてください。	2. ベースプレートを適切な位置に置き、取付用パーツを準備してください。※ナイロンネジは手締めが困難なため、レンチなどの工具を使用して締め付けてください。	3. 固定ポイントは画像を参考にできますが、実際の状況により、取り付け位置が異なる場合があります。
		
4. 波型金具を使用して取り付ける場合は、画像をご参照ください。ベースプレートをネジ→ワッシャー→波型金具→ナイロンナットの順番で純正キャリアに固定してください。	5. スチールを使用して取り付ける場合は、画像をご参照ください。ベースプレートをネジ→ワッシャー→スチール→ナイロンナットの順番で純正キャリアに固定してください。	6. スチール(ナット溶接)を使用して取り付ける場合は、画像をご参照ください。ベースプレートをネジ→ワッシャー→スチール(ナット溶接)の順番で純正キャリアに固定してください。
		
7. リアボックスをベースプレートに嵌め込んでください。	8. しっかり固定できたかと確認してからお使いください。	9. 装着完了。
		
※Youtube で【CODEM リアボックス】を検索して装着動画をご参考ください。		
会社	MIRION	
メール	mirion818@gmail.com	
営業時間	10:00-19:00 時 (火・日・祝日以外)	
関連 QR コード		
		